

問10 次の文は、ヴィゴツキー（Vygotsky, L. S.）の考え方に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 遊びの中で幼児が発するひとりごとは、幼児特有の自己中心性に基づくものであり、それ自体は、あまり意味も、コミュニケーションの機能をもたず（非社会性）、社会化が進むとともに、7歳頃には消失するものとして考え、これを自己中心的言語と名づけた。
- B 言葉には、コミュニケーションの道具として他者との間に用いられ、通常の声声を伴う発話である外言と、思考の手段として精神活動の中で用いられ、音声を伴わない心の中の発話である内言とがあり、自己中心的言語は、内言から外言への移行段階で生じるものと考えた。
- C 子どもの精神発達の水準について、他者からの援助を受けることによって解決できる、成熟しつつある水準を「発達の最近接領域」とよんだ。
- D 教育は「発達の最近接領域」をつくり出すような働きかけをしなければならないとし、ここに働きかけることのできる教育が真に意味ある教育であるとした。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	×	○
2	○	×	○	×
3	×	○	○	×
4	×	○	×	○
5	×	×	×	○

問27 次の文は、「心の理論」に関する記述である。（ A ）～（ E ）にあてはまる語句を【語群】から選択した場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

「心の理論」を獲得しているかどうかを判断するために、（ A ）がよく用いられる。例えば、「Pさんがおもちゃを青い箱に隠して部屋を出て行き、次にQさんが部屋に入って来てそのおもちゃを青い箱から赤い箱へ移し替え、それを知らないPさんが部屋に戻って来る」という劇を子どもに見せ、「（ B ）がおもちゃを取り出すためにどちらの箱を探しますか？」という質問をする。ここで、「（ C ）」と答えれば、子どもは（ B ）という（ D ）の視点に立って考え、その心を（ E ）できていることになり、「心の理論」を獲得していると判断することができる。

【語群】

ア	オペラント条件づけ	イ	推測	ウ	Qさん	エ	第三者
オ	赤い箱	カ	青い箱	キ	誤信念課題	ク	Pさん
ケ	感得	コ	他者				

（組み合わせ）

- | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | A | B | C | D | E |
| 1 | ア | ウ | オ | エ | イ |
| 2 | ア | ク | カ | エ | ケ |
| 3 | キ | ウ | カ | エ | イ |
| 4 | キ | ク | オ | コ | ケ |
| 5 | キ | ク | カ | コ | イ |

問39 次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

Q 保育園の園庭で、A保育士が1本の長い直線を引きました。すると、子どもたちは、線のあちら側とこちら側に分かれてドッジボールを始めました。ドッジボールがひと段落すると、ある子どもたちは、連なって「ガタン、ゴトン、ガタン、ゴトン」と言いながら、線に沿って歩いて遊んでいました。

【設問】

A保育士が引いた1本の長い直線の働きを表す用語として、最も適切なものを一つ選びなさい。

- 1 アフォーダンス
- 2 リーチング
- 3 情緒的コンピテンス
- 4 共鳴動作
- 5 ダブルタッチ

問42 次の文は、「令和4年版 男女共同参画白書」（内閣府）における結婚と家族を取り巻く状況についての調査結果に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 20～30代の既婚女性に、結婚後の配偶者（夫）の働き方（理想）について尋ねたところ、「家庭と仕事を両立してほしい」と答えた者の割合は、「どちらか言うと仕事に専念してほしい」と答えた者の割合より高かった。
- B 20～30代の既婚男性に、結婚後の配偶者（妻）の働き方（理想）について尋ねたところ、「どちらか言うと家庭に専念してほしい」と答えた者の割合は、「家庭と仕事を両立してほしい」と答えた者の割合より高かった。
- C 20～30代の子どもがいる女性に、第一子が生まれた後の配偶者（夫）の働き方（理想）について尋ねたところ、「出来れば収入を増やしてほしい」と答えた者の割合は、「家庭・育児と仕事を両立してほしい」と答えた者の割合より高かった。
- D 20～30代の男性・女性に、「男性にある程度収入がないと結婚すべきでない」という考え方について賛否を訪ねたところ、男性・女性とも、賛成が反対を上回っていた。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	×
3	○	×	×	○
4	×	○	×	○
5	×	×	○	×